

## 「咀嚼機能が身体的特徴に及ぼす影響（データベース研究）」へご協力をお願い

— 2018年4月1日～2019年3月31日までに(一財)近畿健康管理センターにおいて健診（定期健康診断、生活習慣病健診、人間ドック）を受けられた方へ —

研究機関名：KKC近畿健康管理センター

研究代表者：KKC 医療統括本部 健康支援センター 前田みどり

研究分担者：KKC 医局統括 西村明芳

KKC 医療統括本部 健康支援センター 嵯峨裕子

KKC 医療統括本部 健康支援センター 森裕子

KKC 医療統括本部 健康支援センター 恵千恵子

個人情報管理者：KKC 医療統括本部 医療業務管理部 月見和広

### 1. 研究の概要

- 1) 研究の意義 咀嚼機能が低下すると食事の栄養バランスが偏り、生活習慣病のリスクが高まる  
ことが知られています。  
咀嚼機能が肥満や生活習慣病に関連するデータに影響するということを健診受診者の  
データを用いて検討します。
- 2) 研究の目的 肥満や生活習慣病の予防・改善に咀嚼機能が関与していることを検討し、保健指導  
に有益に役立てることを目的としています。

### 2. 研究の方法

- 1) 研究対象者 2018年4月1日～2019年3月31日までにKKCで健診（定期健康診断・生活習慣病  
健診・人間ドック）を受診した方を抽出し、検討を行う。
- 2) 研究期間 2020.6.1～2021.5.31
- 3) 研究方法 咀嚼機能の問診「何でも噛んで食べられる」、「噛みにくいことがある」「噛めない」  
集団について、BMIやメタボリックシンドロームに関連する項目について特徴がある  
のかを検定等用いて検討します。
- 4) 使用する情報  
受診者背景：年齢、性別、現病歴、既往歴、服薬歴、問診「食事をかんで食べる時の状態」  
健診データ：BMI、腹囲、血圧、LDL-ch、HDL-ch、TG、血糖、HbA1c
- 5) 情報の保存 本研究に用いた健診データには、あなたを直ちに特定できる情報は削除して  
いますが、施錠可能な保管庫に厳重に保管します。研究終了後には廃棄します。
- 6) 情報の保護 この研究に使用する情報からは、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる

情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

7) 研究計画書および個人情報の開示 あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年4月30日までの間に[被験者拒否通知書](#)を下記の連絡先までお申し出ください。この場合も健診・診療などにおいて被験者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属：KKC 医療統括本部 健康支援センター 氏名：前田みどり

電話：050-3530-4269（平日：9時30分～16時30分） ファックス：077-525-3384